様式３（2020.08改）

作成日　令和　２年　１１月　１０日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401221
事業所名	グループホーム緑葉の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	散歩のときの挨拶から始まり、収穫の野菜が届くこともあり、また回覧板から情報を得て廃品回収や清掃に参加しています。防災訓練をはじめ、事業所の行事があるときは近くのコンビニエンスストアに駐車場を借りる等交流を重ねていた地域活動は、コロナ禍の山を越えたとして、清掃をはじめ再開しつつあります。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	管理者が近所を廻り、認知症に関わることを中心に話を聞くことで、運営推進会議への出席につなげており、地域と行政（地域包括支援センター）、家族の出席が得られています。奇数月の隔月開催として3月からは駐車場に椅子を持ち出して、場のみ変えての通常開催で実施しており、真夏は日傘をさしての参加も見られました。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	3月、5月の運営推進会議は、地域包括支援センター側がコロナ禍のリスクを鑑みて欠席でしたが、これまでは全出席を得ています。「介護ネット」は月数回確認するようにしており、また生活保護受給者が1名いるため、保護・子ども係とも連携しています。市役所主催の研修会には努めて参加してきましたが、本年はすべて中止となっており、終息が待たれます。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎朝6時からラジオ体操に訪れる利用者家族もいて、お菓子や果物、野菜の心づけもあり、運営推進会議には概ね半数（9名～11名）の出席が得られていて、家族とのコミュニケーションは充実しています。入居時には家族から利用者本人の生活環境など聴取しますが、暮らしていく中で本人から聞いて家族も知らない驚きの発見に至ることもあります。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										